

地域ケア推進会議 報告書

【医療・介護連携に関する場合のみ】

提出日	2020年11月30日
作成 高齢者支援センター	鶴川2
作成者	粕谷 良久

1.開催日時	2020年11月19日	(木)	18:30	～	19:30	
2.会場	オンライン配信					
3.主催センター	鶴川1	・	鶴川2	・	0	
4.参加人数	134 人					
5.参加者内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者支援センター	17 人	<input checked="" type="checkbox"/> 医療と介護の連携支援センター	4 人		
	<input checked="" type="checkbox"/> 医療関係者	28 人	(うち、医師 2 人)	<input checked="" type="checkbox"/> 介護事業者	79 人	
	<input type="checkbox"/> 民生委員	人	<input type="checkbox"/> 老人会	人	<input type="checkbox"/> 住民	人
	<input type="checkbox"/> 町内会自治会	人	<input type="checkbox"/> 警察	人	<input checked="" type="checkbox"/> 行政	2 人
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(民間企業)				
6.開催テーマ	多職種の情報共有、新たなツールの活用					
7.地域課題	<p>(1)課題設定の背景</p> <p>今後、医療・介護連携にはICTを使った多職種情報共有が不可欠であるが、なかなか浸透しない現実がある。</p> <p>(2)検討した地域課題</p> <p>実務における医療・介護連携においてICTツールの利用率が低く、具体的な活用方法等について理解が進んでいない。</p>					
8.会議の内容	<p>医療・介護関係者に対し、ICT化による医療介護連携ツールの中でも導入が容易であるMCSの普及啓発の場として今回の鶴川圏域合同地域ケア会議をZOOMにて実施。これまでの経緯とMCS利用ガイドライン鶴川版、MCSの概要説明をおこなった上で、実際に活用した事例について発表。</p>					
9.課題に対する対応策・今後の地域での展開	<p>ICT化による医療介護連携強化のため、さらなる普及啓発。会議参加者への追跡調査もおこなう。</p>					